

## 令和 3 年度薬学共用試験結果

	実施日程	合格者数	合格基準
CBT	本試験 令和3年12月21,22日 追再試験 令和4年2月16日	118人	正答率60%以上
OSCE	本試験 令和3年12月12日 追再試験 令和4年2月19日	133人	細目評価70%以上 概略評価5以上
共用試験		118人	

### 令和3年度薬学共用試験\* において118名が合格致しました。

\*薬学共用試験は、薬剤師免許を持たない薬学生が臨床現場に臨むために、全国の薬科大学・薬学部共通で行われる試験です。共用試験には CBT (Computer-based Testing) と OSCE (Objective Structured Clinical Examination) の2種類の試験があり、それぞれの試験に合格した学生のみが長期実務実習を受けることができます。

#### <CBT>

コンピュータを用いた知識および問題解決能力を評価する客観試験です。  
合格基準は正答率60%以上です。

#### <OSCE>

技能・態度を評価する客観的臨床能力試験です。

合格基準は、細目評価の70%以上が「はい(良い)」になっていることと、概略評価で2人の評価者の合計が5以上であることです。

なお、概略評価はそれぞれの評価者が6(優れている)から1(劣っている)の6段階で評価します。

(詳しくは、[薬学共用試験センターホームページ](#)をご覧ください。)